記者発表資料

平成２１年　８月　５日
秋田河川国道事務所

国道７号 親川地下道、国道４６号 刺巻地区歩道 開通効果について

平成２１年３月２９日に開通の「国道７号親川地下道（由利本荘市親川地内）」及び平成２１年４月１０日に開通の「国道４６号　刺巻地区歩道（仙北市田沢湖刺巻）」について、開通による利用者意識の変化等についてアンケート調査で調べたところ以下のような結果となりました。

【国道７号親川地下道】
・８割を超える人が「安全に横断できるようになった」と回答

【国道４６号刺巻地区歩道】
・８～９割の人が「歩道の歩きやすさ」「安全性の向上」について、「満足」又は「やや満足」と回答

【アンケート結果の概要】

◆国道７号　親川地下道
〇８割を超える人が「安全に横断できるようになった」と評価。
〇１８歳未満の運転免許を持っていない人の約９割が、「信号を待たずに横断できる」ことを評価。
〇運転免許保有者の５割を超える人が、「車でも安心して通過できるようになった」ことを評価。
〇景観面（色彩、明るさ、デザイン）、機能面（スロープ、地域情報スペース、手摺り）ともに８割を超える人が「満足」及び「やや満足」と評価。

◆国道４６号　刺巻地区歩道
〇「歩道の歩きやすさ」「安全性の向上」「歩道の幅」「ミズバショウの鑑賞のしやすさ」について、８割～９割の人が「満足」及び「やや満足」と評価。

《記者発表先：秋田県政記者会》

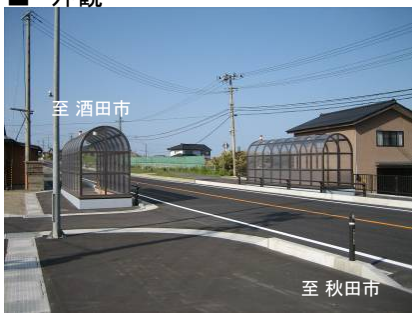
【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所
電話：０１８－８２３－４１６７（代表）
副所長（道路担当）　佐藤（さとう）　寿昭（としあき）　（内線205）
調査第二課長　大友（おおとも）　武彦（たけひこ）　（内線451）
道路管理第二課長　藤原（ふじわら）　巖（いわお）　（内線441）

国道　7号 親川地下道の開通効果【平成21年　3月21日開通】

●平成14、15年と2年連続で横断歩行者の死亡事故が発生。横断歩行者の安全を確保するために整備に着手。
●運転免許の有無に関わらず回答者の約8割が「安全に横断できるようになった」と評価。
●18歳未満の運転免許を持っていない回答者の約9割は「信号を待たずに横断できるようになった」と評価。
●運転免許保有者の約5割以上からは「車でも安心して通過できるようになった」の評価を得た。
●景観面（色彩、明るさ、デザイン）、機能面（スロープ、地域情報スペース、手すり）ともに8割以上の方が「満足」及び「やや満足」と評価。

完成した親川地下道

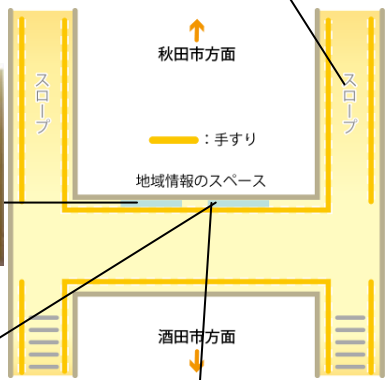
■ 外観



■ 地下道内



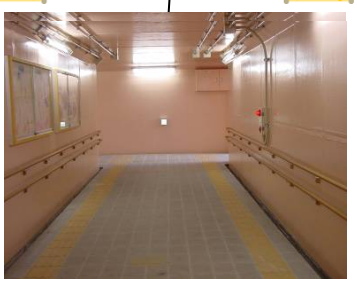




親川児童・生徒による開通記念標語



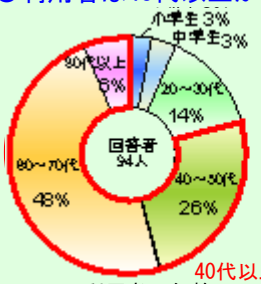
住民による地域情報スペースの有効活用



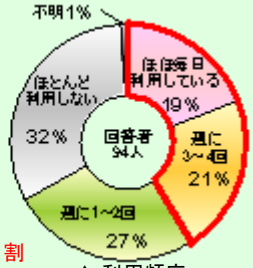
親川地下道利用者、地域住民アンケート調査（H21年5月～6月）　回答者数94人

利用状況

●利用者は40代以上が多く、約4割が週3回以上利用



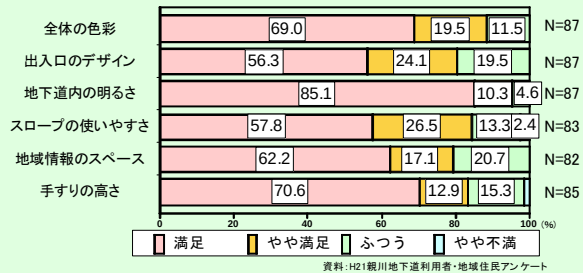
▲ 利用者の年齢



▲ 利用頻度

利用した感想

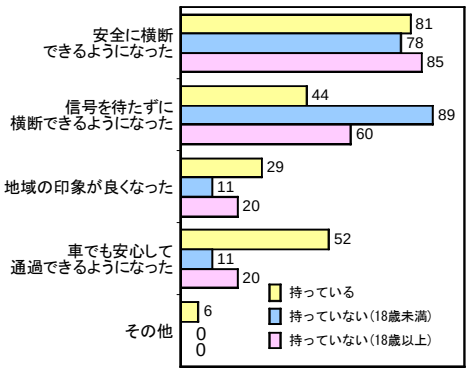
●景観面（色彩、明るさ、デザイン）、機能面（スロープ、地域情報スペース、手すり）ともに約8割以上の方が「満足」「やや満足」と評価



資料：H21親川地下道利用者・地域住民アンケート

地下道ができて良くなったこと

▼ 良くなったこと（運転免許の有無別）



※複数回答
※指摘率＝回答数÷回答者実数
（持っている：63名、持っていない（18歳未満）：9名、持っていない（18歳以上）：20名、合計94名）
資料：H21親川地下道利用者・地域住民アンケート

●運転免許の有無に関わらず回答者の約8割が「安全に横断できるようになった」と評価。
● 18歳未満の免許を持たない回答者の約9割が「信号を待たずに横断できるようになった」と評価。
●免許を保有者している回答者の約5割以上からは「車でも安心して通過できるようになった」との評価を得た。

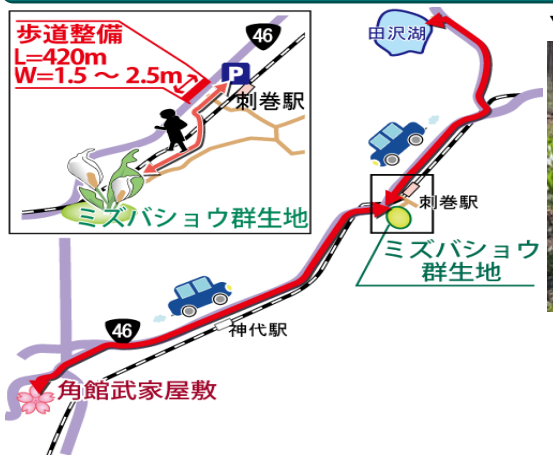
利用者の声

○家族が交通量の多い道路を安全に横断できるようになり、嬉しく思う。（40～50代・女性）
○車椅子を利用しており非常に便利である。中央スペースを情報交換の場にしたい。（60～70代・男性）
○今はきれいだがごみがたまりやすいのではないか。（40～50代・女性）

国道46号 刺巻地区歩道の開通効果 【平成21年　4月10日開通】

●刺巻地区では、毎年約9万人の観光客が訪れる「水ばしょう祭」が開催されている。訪れた観光客が歩車混在となった道路を通行しており、交通事故の危険性が危惧されていた。観光客を中心とした歩行者の安全を確保するため整備に着手。
●観光客等を対象にアンケート調査を実施したところ「歩道の幅」「歩道の歩きやすさ」「安全性」「鑑賞のしやすさ」の全ての項目において、約8割～9割以上の方が「満足」及び「やや満足」と評価を得た。

位置図



▼ミズバショウ群生地



平成21年「水ばしょう祭」は、
4月11日（土）～5月5日（火）
25日間開催



完成した刺巻地区歩道



▲整備前　歩車混在で危険な状況

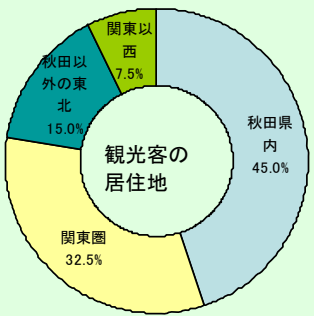


▲整備後　安全・安心な歩行空間の確保

アンケート調査（H21.4.19(日)、26(日)の2日間　実施）　回答者数34人

回答者の属性

●回答者の割合は県内、県外　約半数。



利用した感想

●「歩道の幅」「歩道の歩きやすさ」「安全性の向上」「ミズバショウの鑑賞のしやすさ」の全ての項目で約8割～9割の回答者が「満足」及び「やや満足」と評価。

